

人権としての医療・介護東京実行委員会NEWS

2025年7月1日号 事務局：東京社保協

医療費抑制と病床削減が招く東京都の医療崩壊の危機

東京都の医療現場は今、深刻な危機に直面しています。東京都医師会が2024年6月の記者会見で明らかにしたところによると、都内の病院の約8割が赤字経営に陥っており、特に民間の中小病院の経営悪化が顕著です。加えて、都立病院機構でも2023年度決算で188億円を超える赤字が計上されており、物価高騰や水光熱費の増加などが医療経営に深刻な影響を及ぼしています。

こうした中、政府は2024年6月に決定した「経済財政運営と改革の基本方針2025（骨太の方針2025）」において、全国で11万床の病床削減を掲げました。これは地域の実態を問わず、効率化と医療費抑制の名の下に一律に進められる方針であり、病床数が全国平均を大きく下回る東京都においても適用されようとしています。これは構造的な病床供給不足が続く都市部の実情と大きく乖離しており、現場からは強い懸念の声が上がっています。

さらに、医療費自己負担に関する制度改革も進行しています。高額療養費制度における自己負担上限の引き上げは一旦見送られたものの、政府は「2025年秋までに方針を決定する」と明記しており、負担増の方向性は変わっていません。また、風邪薬や湿布などのOTC類似薬を保険適用外とする方針も制度化に向けて着実に進められており、一部診療報酬においてはすでに保険適用の制限が始まっています。こうした動きは議論の段階を超え、実質的な実行段階に入っているとする指摘もあります。

これらの政策が同時並行的に進められれば、受診を控える「受診抑制」が常態化しかねません。結果として、早期診断・治療の機会が奪われ、国民のいのちや暮らしを守る医療制度の根幹が揺らぐ恐れがあります。

こうした情勢のなか、東京都では2024年7月から8月にかけて「地域医療構想調整会議」が開催されます。この会議では病床の配置や医療機関の役割分担、地域の医療提供体制の見直しが議題となりますが、医師会や病院団体からは「削減ではなく、地域医療を支える体制の立て直しこそが必要だ」との強い声が上がっています。

令和7年度第1回東京都地域医療構想調整会議 傍聴

1.開催日程・場所

Web会議形式にて開催いたします。

	開催日	時間	会場
区西部	令和7年7月3日（木曜日）	18時～19時	Web会議
区中央部	令和7年7月7日（月曜日）	19時～20時	Web会議
北多摩西部	令和7年7月9日（水曜日）	18時～19時	Web会議
区西北部	令和7年7月14日（月曜日）	18時～19時	Web会議
北多摩北部	令和7年7月17日（木曜日）	18時30分～19時30分	Web会議
北多摩南部	令和7年7月24日（木曜日）	18時～19時	Web会議
南多摩	令和7年7月25日（金曜日）	19時～20時	Web会議

西多摩	令和7年7月29日（火曜日）	19時～20時	Web会議
区西南部	令和7年8月1日（金曜日）	18時～19時	Web会議
区東北部	令和7年8月4日（月曜日）	18時～19時	Web会議
区南部	令和7年8月6日（水曜日）	18時30分～19時30分	Web会議
区東部	令和7年8月8日（金曜日）	19時～20時	Web会議
島しょ	調整中		



令和7年度第1回東京都地域医療構想調整会議

□ 傍聴の申し込みには傍聴希望票をダウンロードし申し込む必要があります。

<https://x.gd/LPclu>



地域医療構想調整会議 地域区分

- 区中央部 千代田、中央、港、文京、台東
- 区西部 新宿、中野、杉並、
- 区東部 墨田、江東、江戸川
- 区南部 品川、大田、
- 区西南部 目黒、世田谷、渋谷、
- 区西北部 豊島、北、板橋、練馬
- 区東北部 荒川、足立、葛飾、
- 北多摩西部 立川、昭島、国分寺、国立、
東大和、武蔵村山、
- 北多摩北部 小平、東村山、清瀬、東久留米
- 北多摩南部 武蔵野、三鷹、府中、調布
小金井、狛江
- 西多摩 青梅、福生、羽村、あきる野、
瑞穂町、日の出町、奥多摩町
- 南多摩 八王子、町田、日野、多摩、稲城